

令和7年度大谷場中学校だより



おおやば

第3号

令和7年5月30日(金)発行

学校教育目標

「より高く、より広く、より深く、より強く」

さいたま市立大谷場中学校

〒336-0016 さいたま市南区大谷場2-13-54

TEL : 048-882-9962 FAX : 048-811-1336

WEB : <https://oyaba-j@saitama-city.ed.jp/>

MAIL : oyaba-j@saitama-city.ed.jp

学校WEBページ
QRコード



「正々堂々とスポーツマンシップにのっとして」

校長 八坂和典

だんだんと夏に近づいていますが、まだまだ暑かったり、寒かったりと寒暖差の激しい日々が続いています。そのような中、5月19日(月)に第65回体育祭が行われました。今年は5月17日(土)に実施予定でしたが、あいにくの雨で順延しました。雨も心配されましたが無事体育祭を行うことができました。今年度のスローガンは「疾風迅雷誰よりも強く 誰よりも速く 誰よりも高く」でした。スローガンのごとく、激しく、強く、速く、たくましく競技が実施され、生徒一人ひとりの躍動感あふれる、素晴らしい体育祭となりました。特に中学校生活、最後の体育祭となった3年生は競技においても、係の仕事においても1、2年生の模範となるような素晴らしい活躍を見せてくれました。また、学級や学年で円陣を組んで心を一つにする姿はとても美しい姿でした。さらに、今年度の生徒会の新しい企画として、全生徒、観覧されている保護者による応援や声出しは会場が一体となる素晴らしい企画となりました。この体育祭を通して、学級、学年、学校全体の心が一つになれたこと、この体育祭を成功させるために、生徒一人ひとりが主体的に行動し、活躍できたことは学校として大きな成果となりました。

さて、5月31日(土)より、さいたま市中学校総合体育大会が本格的にスタートします。3年生の運動部の生徒にとっては、3年間で一番の目標となる大会であり、最後となる大会です。これまで練習の成果を十分に発揮し、悔いの残らない大会となることを願います。運動部活動の大会は勝負がつきものですが、勝つことはあくまでも目標であって、本来の目的は人間形成です。大谷場中の生徒の皆さんには「正々堂々とスポーツマンシップにのっとして全力で競技に臨んでもらいたい」と思っています。スポーツマンシップではないですが、日本サッカー協会が「JFA サッカー行動規範」という11カ条の行動が書かれたカードを配布しています。この11カ条はサッカー協会とサッカーにかかわる人、全員が一つの「価値基準」を持つというものです。これはすべてのスポーツに当てはまる内容であると思いますので、紹介します。

1	最善の努力	どんな状況でも、勝利のため、またひとつのゴールのために、最後まで全力を尽してプレーする。
2	フェアプレー	フェアプレーの精神を理解し、あらゆる面でフェアな行動を心がける。
3	ルールの遵守	ルールを守り、ルールの精神に従って行動する。
4	相手の尊重	対戦チームのプレーヤーや、レフェリーなどにも、友情と尊敬をもって接する。
5	勝敗の受容	勝利のときに慎みを忘れず、また敗戦も、誇りある態度で受け入れる。
6	仲間の拡大	サッカーの仲間を増やすことに努める。
7	環境の改善	サッカーの環境をより良いものとするために努力する。
8	責任ある行動	社会の一員として、責任ある態度と行動をとる。
9	健全な経済感覚	あらゆる面で健全な経済感覚のもとに行動する。
10	社会悪との戦い	薬物の乱用・差別などのスポーツの健全な発展を脅かす社会悪に対し、断固として戦う。
11	感謝と喜び	常に感謝と喜びの気持ちをもってサッカーに関わる。

大会に参加する生徒の皆さん、自分を信じ、仲間を信じ、チーム一丸となって全力で大会に臨んでください。大会の参加に当たっては上記の「サッカー行動規範」を参考にしながら、勝敗については受容し、相手へのリスペクトを忘れず、正々堂々と戦ってきてほしいと思います。皆さんが躍動しながら全力で頑張っている姿を期待し、私も全力で応援します。

最後になりましたが、5月31日(土)からのさいたま市中学校総合体育大会では、保護者の皆様におかれましても「フェアプレー」の精神で温かい応援をよろしくお願いします。